

令和6年度(2024年度)「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	佐賀県立高志館高等学校
	生徒数 250 人

I.取組前の宣言内容

宣 言	目 標	図書館スタッフと図書委員でつくる「足を運びたくなる図書館」
	取組期間	令和6年(2024年)5月1日 ~ 令和6年(2024年)年11月30日

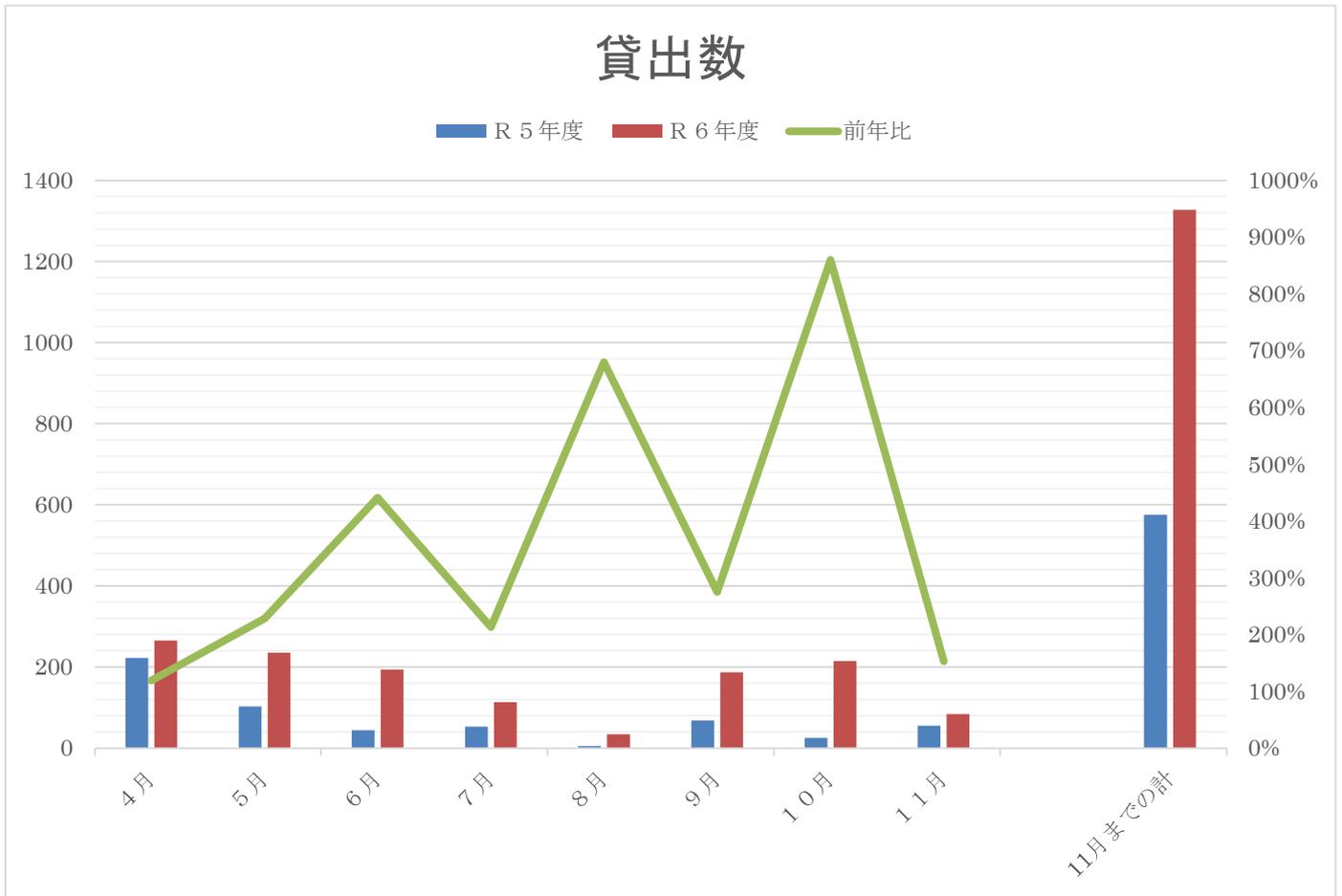
※令和6年(2024年)4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和6年(2024年)11月30日までの取組みとする。

II.取組後の評価

評 価	取組人数	26 人	実施日数	143 日	読書冊数	20 冊	連携した団体数	1 団体
	取組内容(概要)	<p>【宣言目標設定の理由】</p> <p>本校生徒の読書離れ・図書館離れは著しく、昨年度の一人あたりの貸出冊数は2.8冊であった。まずは、「図書館に行こう」と思えるような仕掛けを作ることが重要であると考え、下記のような取組を行った。</p> <p>【取組の概要】</p> <p>1、委員会活動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 図書委員の月当番制 ② 来館者クラスマッチ ③ 本探しイベント ④ ウェルカムボード作成 ⑤ 七夕飾り準備 ⑥ 夏季休業中の図書館整備 ⑦ 他校の図書館見学(代表生徒1名) ⑧ 文化祭での出展「ミニ図書館」 <p>2、教科との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 川柳、新聞など生徒作品の展示、コンテスト開催 ② 国語辞書、古典辞書の貸出 ③ 教科からのリクエスト書籍購入 <p>3、居場所づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 行きたいときに開いている図書館…スタッフの連携による開館時間の確保 ② 娯楽道具でも楽しめる図書館…コミック・絵本コーナー、オセロ、将棋、囲碁、論語かるた、百人一首かるたの常設 <p style="padding-left: 20px;">* 閲覧席から離れたところに長椅子を置き、くつろげるスペースを作った。</p> <p>4、広報活動</p> <p>上記1～3の取組を「図書館だより」や学校Instagramで紹介し、PRにも力を入れた。</p>						

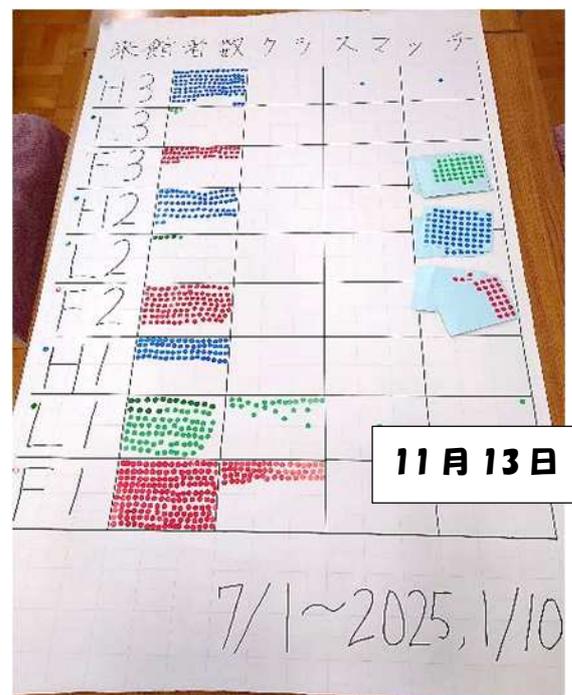
<p>工夫したこと</p>	<p>1、委員会活動の活性化</p> <p>① 図書委員の月当番制 初の試みとして、水曜昼休み限定ではあるが、カウンター当番制を採用した。</p> <p>② 来館者クラスマッチ 授業以外で図書館に訪れた際に、来館者本人が応用紙にシールを貼るようにした。応用紙を目につく場所に置き、スタッフが声を掛けた。</p> <p>③ 本探しイベント 図書委員のアイディアで、三つのヒントから特定の本を探し出すというゲームを行った。正解の本を借りた生徒にはちょっとしたプレゼントを準備した。</p> <p>④ ウエルカムボード作成 図書委員がウエルカムボードを描き、季節感のある図書館入口とした。</p> <p>⑤ 七夕飾り準備 来館者が願い事を書けるよう短冊を準備した。</p> <p>⑥ 夏季休業中の図書館整備 図書委員の年間業務の一つとして長期休業中の館内整備を行うこととした。本棚の本を取り出して奥まで拭き上げ館内の美化を図った。</p> <p>⑦ 他校の図書館見学（代表生徒1名） 他の高等学校の図書館を訪問し、選書やPOP、館内装飾などの参考とした。コミックをはじめとした寄贈本が多く、見やすくレイアウトされていた。</p> <p>⑧ 文化祭での出展「ミニ図書館」 生徒のアイディアから以下の企画を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しおり作りのワークショップ ・絵本の世界 ・ブックリサイクル（除籍本、雑誌のバックナンバー、職員からの提供） ・図書委員おすすめ本の紹介、閲覧コーナー <p>2、教科との連携 館内に国語科作品を掲示して授業で図書館を活用してもらうとともに、コンテスタの投票箱を設置して休み時間も生徒が投票できるようにした。また、各教科に関連する図書について、各部署に確認し授業に役立てる選書を目指した。</p>
<p>取り組んだ感想</p>	<p>カウンター当番の時間を活用し、図書委員とスタッフとでイベント内容を考えたり作業を進めたりすることもできた。来館者クラスマッチは、当初スタッフから声をかけていたが、次第にシールを貼るのを楽しむ様子が見られるようになった。</p> <p>これらの取組の成果が見られ、貸出数は前年度同時期の2倍以上となっている。ただ、一人で300冊以上借りている1年生がいるので単純比較はできない。今後は、図書館利用者の幅を広げるべく、生徒・職員の要望に応える選書や配架の工夫などに、一層力を入れて「足を運びたくなる図書館」をつくっていきたい。</p>
<p>今後の取組予定 (令和6年(2024年)12月 ～令和7年(2025年)3月)</p>	<p>○クラス読書会・・・12月に実施。クラス図書委員が進行。ビブリオバトルを参考にした形式で行い、本への興味を喚起する。</p> <p>○来館者クラスマッチ・・・12月に経過報告を行い、1月中旬に結果発表及び表彰。</p> <p>○クリスマスや正月、バレンタインデーなどの季節行事に関連したコーナーの設置やイベントの実施。</p>

貸出数の前年度比



② 来館者クラスマッチ

授業以外で図書館に来たらシールを1枚貼る。
(1日1回だけ)



③ 本探しイベント



④ ウェルカムボード



⑤ 七夕飾り



⑥ 図書館整備



⑦ 他校見学



広報活動

「図書館だより」や学校Instagramで取組を紹介する。

図書館だより

6月号

今年の高校総体はいかがでしたか?懸命に頑張った、良い思い出が出来ましたか?今年は今国体、改め、国スポ・全障スポが佐賀で行われます。約50年に一度、佐賀で行われる大会です。佐賀を代表する選手の方々と共に、国スポを盛り上げていきましょう。

図書室から本を借りて、返却を忘れていた**本や辞典**はありませんか?

お知らせ

先日発表になった、**読書感想文採点図書(高校の部)** 3冊を紹介します。(全て揃っています。)

宙(そら)わたる教室 伊予原 新【著】

わたる教室 東京・新宿にある都立高校の定時制に集った、さまざまな事情を抱えた生徒たち。彼らは「科学部」を結成し、「火星のクレーター」を再現する実験を始めた。機々と明かりが灯った夜の教室で、小さな奇跡が起きる。

優等生サバイバル 一青春を生き抜く13の法則 ファン・ヨンミ【著】

テスト、課題、道徳、SNS、そして恋…。1日は24時間、やらなきゃいけないこと、考えなきゃいけないことは満載!「ハードな高校生活を生き抜くために、“優等生”のジュンが見つけた法則とは?

私の職場はサバナンです! 14歳の世渡り術 太田 ゆか【著】

大好きな動物を守りたいー南アフリカ政府公認・唯一の日本人女性サファリガイドが伝えたい知られざるサバンナの動物たちの生態、環境保護の最前線。人と自然が共生するために大切なこと。



⑧ 文化祭「三二図書館」

